（別添資料１）

事業所名　こどものデイサービスなないろぷち

支援プログラム（参考様式）

作成日　令和７ 年　２ 月　１ 日

法人（事業所）理念	なないろで過ごす時間を楽しいと感じるような居心地の良い空間を提供します。スタッフ自身がご利用される方と関わる事を心底楽しみ、様々な活動を通して一人一人の「らしさ」をはぐくむお手伝いをします。ご利用される方の小さな成長を見逃さず、社会参加していく支援を行います。ご利用される方、ご家族が社会の中で感じる不安や居心地の悪さなどに寄り添い、丁寧に取り除いていくお手伝いを行います。						
支援方針	「こどものデイサービスなないろ」では、幼児期から児童期、成人期と人生のトータルサポートを行い、地域と密接な関係の中で、子どもたちの豊かな人生の一助となるような居場所を目指します。子育てや養育など同じ悩みを抱える家族の集いや相談の場の充実に努め、在宅での養育を支援します。						
営業時間	8 時　45 分から　17 時　00 分まで				送迎実施の有無	（あり）　なし	
	支　援　内　容						
本人支援	健康・生活	・日常生活動作及び手段的日常生活動作の形成、獲得（食事、手洗いうがい、片付けスキル等） ・利用児童に合わせた構造化（色やマーク、写真やイラストを用いた指示や活動のタイムスケジュール等） ・健康的な生活リズムを身に着けるサポート（午睡・排泄・服薬、医療的ケア等） ・定期的な心身の把握（健康チェック等） ・身だしなみの整え方（整容・着脱等） ・危機認知スキルの向上（防災、防犯、交通ルール等） ・食育（小農・昼食作り・おやつ作り） ・利用児の様子の観察を行い、電話連絡や連絡帳、面談等にて情報交換 ・掃除や整理整頓					
	運動・感覚	・運動を通して（粗大運動・微細運動）筋力の強化や維持（姿勢、立位や歩行、座位保持）リハビリテーション（遊びの中での作業療法等）読み書きの状況に合わせた便利グッズの提供や環境調整 ・感覚の特性への対応（触覚、固有覚、前庭覚等を意識した運動や制作） ・リズム遊び、散歩、感覚教材や様々な遊具の使い方等の支援 ・姿勢や運動、基本的及び応用的動作能力の獲得、向上（個別・集団） ・トランポリン、サーキット、セラピーボール、ビジョントレーニング等の実施の中で目と手の協応 ・協調運動やボディイメージの促進（ダンス等） ・季節の制作 ・マッサージによる温熱効果や拘縮予防 ・タッチケアによる副交感神経の活発、心身が落ち着く時間の提供					
	認知・行動	・利用児童に合わせた認知面における特性を理解し、無理なく情報や刺激を処理することが出来る環境設定（運筆や視写練習、具体的な物や絵カードを使った課題やプリント学習やこだわりや偏食への対応等） ・様々な活動や遊びを体験し認知や知覚それらを踏まえた行動の手がかりなる概念について形成化を図る（成功体験や自己肯定感を高め、物の形態、音、人、場所、大きさ、形、時間の概念の形成を図る） ・感覚や認知の偏り等から生じる行動障害を推察しその予防及び適切な対応 ・周囲の様子から自発的行動への引き出し（支援者を固定化せずに複数支援者が関わることで般化を図る） ・季節が変わる変化を自ら体感出来るような創作的活動や環境設定					
	言語 コミュニケーション	・朝の会・午後の会の設定や様々な人との交流や関わる楽しさを感じ意思形成と意思表出支援の取り組みから自己表現、意思決定への結び付け ・利用時児童の発達段階や興味関心に合わせたコミュニケーション能力の芽生えから向上 ・指差しやジェスチャー、マカトンサイン意志を推察、多様なコミュニケーションツール手段 ・物と言葉の意味の結び付けや体形的な言語化 ・他者との意見交換や協力と相手の行動や意図の推測、理解を促し、ルール遊び、模倣遊び、ごっこ遊び、伝達、挨拶等の日常生活で使う言葉の習得 ・状況や場面に応じた人とのかかわりや適した行動 ・絵本・紙芝居の読み聞かせ、ペープサート・パネルシアターの提供 ・読み書きに対する学習支援					
	人間関係 社会性	・利用児童が安心して取り組める環境下で、人や環境に対する愛着の形成、安定が行えるようにする ・相手の存在を認識する事や受け入れる事を支援し、他者に興味関心を持つことや感情のコントロールを学んだり体験して自己理解へと結び付ける ・社会体験や地域交流の場の設定　自己理解や他者理解への支援 ・買い物練習や外出体験を通して社会マナーやルールを習得 ・異年齢児交流や施設一般開放における福祉サービスを利用していない人との交流					
家族支援	定期的な面談を実施し、支援についての観察や説明・振り返りの機会を提供。 保護者面談、事業所内相談、ご家族向けのペアレントトレーニング等を通じ利用児童の発達状況や支援のニーズの確認。 お子様との関わりや兄弟に関すること等、在宅生活の中での不安や困り感に寄り添い、相談援助の実施。保護者同士の交流の場を設け、学びや交流の機会を提供。活動の様子をお便りやＳＮＳでの情報発信。 兄弟、家族参加型のイベントの実施。レスパイトや就労等の預かりニーズへの対応。		移行支援	ライフステージの切り替えを見据えて必要な準備、情報を本人・保護者・関係機関と連絡調整している。 具体的な移行先との調整、相談援助、連携。 地域交流の機会を提供することで集団への参加・適応する力を培う		
地域支援・地域連携	相談支援事業所や他の障害福祉サービス事業者との連携。 学校や併用利用事業者との情報共有。 必要に応じて関係機関が集まり今後の支援や保護者の悩みについて検討する会議を開催、参加。 利用者支援の中で地域施設の利用や公共交通機関の利用を実施。 地域の巡回相談員を行い幼稚園、保育園、こども園等において支援者支援の実施。 地域の人たちと交流や社会体験の場を広げ安心して暮らしていくことができるよう施設一般開放の実施。地域の自立支援協議会に参加し地域課題の改善、解決。 地域行事への参加や保育実習生の受け入れ、大学での講義を実施。 地域住民向けの障がい理解に対するセミナー講師を実施。 施設内理髪支援の実施。広域圏の放課後等デイサービス事業者学習会の実施と参加。		職員の質の向上	国・県研修への参加。 外部講師に依頼し講義の受講。 新人研修、中堅者研修、虐待防止、感染症予防対策、権利擁護、防災防犯、事故防止、危機管理、安全衛生、法令遵守等の事業所内研修及び法人内研修の実施。 虐待防止委員会及び感染症対策委員会の設置。 安全計画の策定と見直しの実施。 職員の各種勉強会や研修の参加。 定期的な職員会議と全体会議の実施。 自己評価及び保護者評価の実施と公表を行い事業所の質の向上に努めている。 キャリアパス体制の整備。 苦情解決の仕組みの設定。		
主な行事等	・施設一般開放イベント：ななちゃれ（年３回実施） ・保護者サロン事業：おしゃべりカフェ（写真撮影、親子なつまつり、０円バザー、保護者懇談会、ペアレントトレーニング） ・地域懇談会の実施、市長と話そうへの参加、ボランティア祭り、滝祭、きららアート、障がい者文化芸術祭、医療的ケア児パネル展、オンライン交流会等） ・法人フォーラム、映画上映やこどものフェスタ主催					